

評価結果概要表

作成日 平成 21 年 12 月 24 日

【評価実施概要】

事業所番号	秋田県知事指定第 0572212678号
法人名	カブシキガイシャ ショウホウエン 株式会社 松峰園
事業所名	グループホーム 松峰園
所在地	八峰町峰浜水沢字カッチキ台41-58 (電話) 0185-70-3200
評価機関名	社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会
所在地	秋田市旭北栄町1-5
訪問調査日	平成21年11月12日

【情報提供票より】 (平成21年10月28日 事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 17 年 7 月 15 日
ユニット数	2 ユニット 利用定員数計 18 人
職員数	10 人 (常勤 6 人 非常勤 4 人 常勤換算 7.1 人)

(2) 建物概要

建物構造	木造鋼板平屋 造り
	1 階建ての ~ 1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	18,000 円	その他の経費(月額)	円	
敷金	<input type="checkbox"/> 有(円) <input checked="" type="checkbox"/> 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	<input type="checkbox"/> 有(円) <input checked="" type="checkbox"/> 無	有りの場合 償却の有無	<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,000 円	

(4) 利用者の概要

利用者人数	18 名	男性	3 名	女性	15 名
要介護1	3 名	要介護2	5 名		
要介護3	3 名	要介護4	2 名		
要介護5	5 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 84.8 歳	最低	61 歳	最高	97 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	診療所、能代山本組合病院、鈴木歯科
---------	-------------------

【外部評価で確認された事業所の特徴】

「和やかな空間でその人らしさを大切にしたいそんな暮らしができる家でありたい」を理念に掲げ、住み慣れた地域での退院後の受け皿が不足している現状を踏まえて開設した事業所である。
そのため、認知症の程度だけに偏らず、利用者の状態が重度化しても受け入れる姿勢で、訪問看護との連携やターミナルケアなど医療体制の充実に努めている。
全体的に利用者の生活支援を最優先し、利用者が毎日を無事に過ごせるよう日々の実践に取り組んでおり、利用者との信頼関係が生まれている。
また、有料老人ホームや認知症対応型通所介護の開設など地域ニーズに応えるべく事業展開しており、今後は近隣福祉施設と連携した新たな福祉拠点としての役割や機能の発揮に努めてほしい。

【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価結果で課題としていた介護計画への意向の反映については、利用者へのケアが優先されている状況のため、計画作成に伴う一連の流れの構築とともに、アセスメント表の整備などにより意向の把握に努め、計画に反映させることを期待したい。
重点項目②	今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4)
	日々の利用者の生活を支援することを優先しており、管理者が現在の状況を踏まえて自己評価に取り組み、職員間で共有している。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	自治会関係者や行政、地域包括支援センター、社会福祉協議会などが委員として参画し、開催時には事業所の状況を報告して意見を求めている。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	意見箱や家族会を設置して家族の意向把握に努めており、家族の面会時における宿泊や看取りの際の立会いなど、家族の意見や要望に対して柔軟に実践につなげている。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	近隣の保育園児が散歩途中に立ち寄り、中学校の体験学習や高校生ボランティアの受け入れ、地域の老人福祉施設への行事参加などで交流している。 なお、新興住宅地で共働き世帯が多いため日中の関りは多くはないが、以前は地域向けに認知症研修会を開催するなど地域貢献の必要性も認識している。

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
I. 理念に基づく運営								
1. 理念と共有								
1	1	○地域密着型サービスとしての理念	「ここでずっと暮らしたい」と本人家族が望むなら、認知症状や病気の状態が重くなっても主治医や訪問看護・薬剤師等医療の専門家の協力を得ながら暮らし続ける事を支援しています。			「和やかな空間でその人らしさを大切にしたい」と理念に掲げ、法人代表の医療機関での勤務経験を踏まえ、住み慣れた地域で生活できる受け皿として事業所を開設している。	○	認知症の程度だけに偏らず、状態が重度化しても支援していく姿勢であるが、利用者の地域との関係性の継続を視野に入れ、地域に密着した事業所のあり方を模索するとともに、それを理念に盛り込むことを期待したい。
		地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「ここでずっと暮らしたい」と本人家族が望むなら、認知症状や病気の状態が重くなっても主治医や訪問看護・薬剤師等医療の専門家の協力を得ながら暮らし続ける事を支援しています。					
2	2	○理念の共有と日々の取り組み	運営者と管理者は、ケアについてだけでなく、経営や職員の育成的な面や、人生観についても良く話し合っています。同じ方向を向いて事業に取り組んでいると思います。GHにいることの少ない運営者にかわり管理者は、職員に対して運営者の思いも伝えています。	○	月に1度の会議を利用するというよりも、毎日の申し送りを利用し伝えています。	事務所などに理念を掲示し、職員会議等で理念及び法人代表の考え方や方針を確認しており、全職員の共通認識のもとでケアにあたっている。		
		運営者と管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	運営者と管理者は、ケアについてだけでなく、経営や職員の育成的な面や、人生観についても良く話し合っています。同じ方向を向いて事業に取り組んでいると思います。GHにいることの少ない運営者にかわり管理者は、職員に対して運営者の思いも伝えています。	○	月に1度の会議を利用するというよりも、毎日の申し送りを利用し伝えています。			
3	3	○家族や地域への理念の浸透	園に足を運んで下さると、いろいろの方が入所されているので、私達の思いを感じてくださると思っています。	○	以前は、園便りに思いを綴っていました。園便りを再開し、思いが少しでも伝わるように取り組みます。地域の方にも呼んでいただけるように工夫します。			
		事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	園に足を運んで下さると、いろいろの方が入所されているので、私達の思いを感じてくださると思っています。	○	以前は、園便りに思いを綴っていました。園便りを再開			
2. 地域との支えあい								
4	4	○隣近所とのつきあい	散歩して庭を見せていただいたりしていますが、近所の方が、気軽に立ち寄ってくださることは、ほとんどないです。					
		管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	散歩して庭を見せていただいたりしていますが、近所の方が、気軽に立ち寄ってくださることは、ほとんどないです。					
3	5	○地域とのつきあい	保育園の運動会には、でかけていきました。自治会の方々とは、交流しているつもりですが、行事に参加したりはしてません。			近隣の保育園児が散歩途中に立ち寄ったり、中学校の体験学習や高校生ボランティアの受け入れなどで世代間交流しているほか、地域の老人福祉施設の祭りなどに参加して交流している。 また、町内会に加入し、以前は認知症の啓蒙活動として地域向けの研修会を開催したこともある。	○	新興住宅街にあり、共働き世帯が多いため日中はあまり交流できていないため、新たに設置した認知症対応型通所介護の状況をみながら、地域の福祉拠点として利用者と地域、人間関係の継続を視野に入れた今後の取り組みを期待したい。
		事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	保育園の運動会には、でかけていきました。自治会の方々とは、交流しているつもりですが、行事に参加したりはしてません。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
	6	○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	入所している方の奥さんがお風呂に長く入っていないと聞き、面会を兼ねてだんなさんの後に入浴してもらいました。	○	認知症対応型通所介護の指定をうけるように、申請中です。地域の認知症の方が、よれる場所にしていきたいです。			
			入所している方の奥さんがお風呂に長く入っていないと聞き、面会を兼ねてだんなさんの後に入浴してもらいました。	○	認知症対応型通所介護の指定をうけるように、申請中です。地域の認知症の方が、よれる場所にしていきたいです。			
3. 理念を実践するための制度の理解と活用								
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	毎日事故なく状態が悪くなることなく過ごす事で精一杯で、正直取り組んでは、いえないと思います。	○	管理者が、評価内容をふまえた、業務内容を考えていきます。		○	評価することで日々の業務を振り返る機会として捉え、日常的な申し送りや定期的な職員会議を工夫し、職員の意見を取り入れながら、事業所全体で取り組む仕組みづくりを期待したい。
			毎日事故なく状態が悪くなることなく過ごす事で精一杯で、正直取り組んでは、いえないと思います。	○	管理者が、評価内容をふまえた、業務内容を考えていきます。			
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	今年度は、4月に開催しただけです。なかなか意見をいただくまで至っていないのが実情です。	○	定期的開催します。		○	各委員の多忙により定期的開催できていないため、行政に会議の役割や機能を再確認し、積極的な関わりを求めながら定期的な開催を働きかけ、評価結果での課題等も提起するなど効果的な開催につなげてほしい。
			今年度は、4月に開催しただけです。なかなか意見をいただくまで至っていないのが実情です。	○	定期的開催します。			
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村の担当者の方々は、申請等の相談時にあっただけです。共にとりくんでいるとは、いえません	○	忙しい市町村担当者の方々に、グループホームを知っていただくには、どうしたらよいかから考えていきたいです。		○	生活保護や権利擁護利用者の支援のため、ケースワーカーや生活支援員との連絡や訪問があり、利用者一人ひとりの個別の状況に応じて関係機関と連携している。
			市町村の担当者の方々は、申請等の相談時にあっただけです。共にとりくんでいるとは、いえません	○	忙しい市町村担当者の方々に、グループホームを知っていただくには、どうしたらよいかから考えていきたいです。			
	10	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	能代市社協の担当の方の勤める研修に参加させました。1名の方が利用しています。					
			能代市社協の担当の方の勤める研修に参加させました。1名の方が利用しています。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
	11	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	人間に潜む虐げるところが自分にもあるかもしれない、と話したことがあります。楽しいと思える職場にすることが予防のひとつと思い取り組んでいます。					
			人間に潜む虐げるところが自分にもあるかもしれない、と話したことがあります。楽しいと思える職場にすることが予防のひとつと思い取り組んでいます。					
4. 理念を実践するための体制								
	12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	具体的な例をあげたりして、わかり易い説明になるように心がけています。					
			具体的な例をあげたりして、わかり易い説明になるように心がけています。					
	13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	日々の生活の中で汲み上げたいと思っていますが実際は、満足しているかわかりません。					
			日々の生活の中で汲み上げたいと思っていますが実際は、満足しているかわかりません。					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会時に説明したり、夜間に連絡したりしています。	○	園便りを活用します。		○	管理者は認知症への理解を深めるための「たより」と考えているため、管理者だけでなく職員と分担しながら定期的な発行とするとともに、地域への配布など有効な活用につなげてほしい。 また、利用者や行事などの様子を写真で知らせ、表情などからも家族が暮らしぶりを把握できるよう情報提供方法を工夫してほしい。
			面会時に説明したり、夜間に連絡したりしています。	○	園便りを活用します。			
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱の設置やポスター掲示は、していますが活用されていないように思います。	○	会話のときの様子でことばにならない思いも汲み取りたいとおもっています。			意見箱の設置や苦情相談窓口の掲示のほか、家族会を設置して制度の説明会や行事時に手伝ってもらいなど話し合う機会がある。 また、家族からの意見や要望については話し合いのうえ柔軟に対応している。
			意見箱の設置やポスター掲示は、していますが活用されていないように思います。	○	会話のときの様子でことばにならない思いも汲み取りたいとおもっています。			
	16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	管理者は、日々の仕事の中に出てくる職員の意見や気づきを汲み取り運営者に相談するようにしています。					
			管理者は、日々の仕事の中に出てくる職員の意見や気づきを汲み取り運営者に相談するようにしています。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)			外部評価		
			取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	個別外出の為に早朝に出勤したり、外出分の職員の確保に努めています。						
		個別外出の為に早朝に出勤したり、外出分の職員の確保に努めています。						
9 18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	現在松峰園(八峰町)は、27人の職員がいます。訪問STや有料の職員もいますが、全員が入所者に関わるようにと考えています。			ユニット間や系列有料老人ホームとローテーションでシフトを組んでおり、日ごろから利用者と職員の関わりがあるため、職員の離職時でも顔馴染みの職員がフォローするなど利用者の負担軽減に配慮している。			
		現在松峰園(八峰町)は、27人の職員がいます。訪問STや有料の職員もいますが、全員が入所者に関わるようにと考えています。						
5. 人材の育成と支援								
10 19	○職員を育てる取り組み 運営者は、運営者自身や管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	資格のない職員には、ヘルパー2級の取得を助成しています。介護福祉士の資格取得も助成しています。			職員は資格に拘らず採用し、経験に合わせた適切な研修受講や資格取得を促しながら、長期的に職員の育成に取り組んでいる。	○	管理者及び職員が日々業務に追われ、全職員が参加できる状況ではないため、職種や経験、希望等に応じた研修計画の作成とともに、業務の均等化を図りながら研修機会の確保に努めてほしい。	
		資格のない職員には、ヘルパー2級の取得を助成しています。介護福祉士の資格取得も助成しています。						
11 20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、運営者自身や管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	能代山本GH協会のほか全国GH協会に加入していますが、地域の同業者との交流は、少ないです。まだ自施設の運営を行うことで精一杯の状態です。			圏域・県・全国の協議会に加入し、電話等で情報収集を行っており、必要に応じて協議会を通じて他事業所と交流している。	○	職員も他事業所との交流を望んでいることから、協議会を通じて互いに訪問のうえ実践を経験するなど、相互に職員のスキルアップにつなげるための交流の機会づくりを期待したい。	
		能代山本GH協会のほか全国GH協会に加入していますが、地域の同業者との交流は、少ないです。まだ自施設の運営を行うことで精一杯の状態です。						
21	○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	職員の希望休に関しては、叶えるように努めています。今年は、夏休みとして3連休とれるようにしました。子育ても支援していきたいと考えます。子供の病気等で休むストレスを少なくできれば、と思っています。						
		職員の希望休に関しては、叶えるように努めています。今年は、夏休みとして3連休とれるようにしました。子育ても支援していきたいと考えます。子供の病気等で休むストレスを少なくできれば、と思っています。						

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
	22	○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	管理者が把握し、運営者と一緒に話し合っています。					
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援								
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応								
	23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	入所時にすでに、本人が、困っていることを表現できないことが多いので、よくみて感じることができるように努めています。なるべく同じ人が気を配れるようにしています。					
	24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	管理者は、特に初期は、入所者をよく見て家族と話をしています。					
	25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	管理者は、入所相談時入所のみを勧めるのではなくその人の状態に応じ、他施設や包括支援センターの利用も進めている。					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう本人又は家族等と相談しながら工夫している	入所が必要に迫られた状態での相談がほとんどなので、遊びに来てもらいながら慣れてもらう等の工夫は、行っていない。入院中の方に関しては、面会に行き様子を見たり慣れていただくようにしている。在宅の方には、見学に来ていただいている。				利用希望者には管理者が事前面談のうえ情報収集に努め、いつでも見学を受け入れながら納得しての利用につなげている。 また、新たに認知症対応型通所介護を設置したことで、今後は通所介護からの利用など柔軟な対応を可能にしている。	

外部評価	自己評価	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)			外部評価		
			取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援								
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係	認知症の方々も新たな関係作りができるということがわかりました。GHは、一緒に生活していくということを実感しています。			利用者と共に生活することで利用者の状態把握に努め、ありのままの姿を受け入れるよう心がけている。 そのため、利用者との信頼関係が生まれ、お互いに支え合いながら生活している様子がうかがえる。	○	利用者の生活歴等情報収集に努めているが、利用者との生活の中でも一人ひとりの知識や経験を生かせる場面づくりの把握に努め、そこから個別の具体的な支援につなげてほしい。
		職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	認知症の方々も新たな関係作りができるということがわかりました。GHは、一緒に生活していくということを実感しています。					
	28	○本人を共に支えあう家族との関係	家族の疑問や悩み不安を聞き、解決の為の方向性を提示し、ともに本人を支えていけるようにしているつもりです。					
		職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	家族の疑問や悩み不安を聞き、解決の為の方向性を提示し、ともに本人を支えていけるようにしているつもりです。					
	29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援	こじれた関係が、認知症と言う病気のもたらすものであるということの理解をしていただけるように、人生最後の時間を少しでも共有できるようにと思い支援しております。					
		これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	こじれた関係が、認知症と言う病気のもたらすものであるということの理解をしていただけるように、人生最後の時間を少しでも共有できるようにと思い支援しております。					
	30	○馴染みの人や場との関係継続の支援	一人暮らしの方の自宅に行ったり、墓参りをしたり自宅に行って近所の人と話したりしています。経管栄養の人も自宅に連れて行ったりしています。					
		本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	一人暮らしの方の自宅に行ったり、墓参りをしたり自宅に行って近所の人と話したりしています。経管栄養の人も自宅に連れて行ったりしています。					
	31	○利用者同士の関係の支援	5年目に入り、今ご飯を食べたことを忘れてる人でも、一緒に暮らしていることを感じることがわかりました。点と点がつながって面を作ることがわかってありがたいです。					
		利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	5年目に入り、今ご飯を食べたことを忘れてる人でも、一緒に暮らしていることを感じることがわかりました。点と点がつながって面を作ることがわかってありがたいです。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
		○関係を断ち切らない取り組み 32 サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	今まで退所された方は、入院してなくなるとか、園で亡くなる人が多いです。継続が必要な人が出てきたら、対応していきます。					
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント								
1. 一人ひとりの把握								
		○思いや意向の把握 14 33 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	外出は、個人の思いにそって行うことが多いです。何をしたいか何を大切にしていた人かいつも考えるようにしています。主のいない庭から花を手折り園のテーブルに飾る・・・そんなことでも喜んでくれます。				利用者及び家族の意向や要望を確認し、日々の生活の中でも利用者の思いを引き出すなど、日常的な会話や言動などから潜在的な意向を感じ取れるよう努めている。	○ 利用者の意向把握に努めているが、管理者は利用者からの訴えが少ないと感じているため、利用者との関わり方を工夫しながら、様々な場面で希望に沿ったケアの実践につなげてほしい。
		○これまでの暮らしの把握 34 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、生きがい、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	調査という形は、しません。毎日の会話や行動で思うことを家族に聞いてみます。今のAさん思う昔のことを大切にします。認知症だから昔のことが大切と思えないようにしています。					
		○暮らしの現状の把握 35 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	大事なことです。徹底したいのですが・・・。職員の力量の差が出てきます。管理者は、気になる事をつと確認して職員の意識を高めます。記録することで自然にAさんの生活がわかるようになればと、記録の工夫もしています					
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し								
		○チームでつくる利用者本位の介護計画 15 36 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	ケアプランがケアの基本になってないと反省しています。	○	ケアプランを日常的に職員が話題にできるようにしたいと思っています。今後の一番の取り組みとっています		○ 計画作成担当者が交代したばかりのため、管理者は知識・経験が乏しいと感じているが、情報収集のうえ職員全体で話し合いながら介護計画を作成している。	○ 利用者へのケアが優先され、利用者及び家族の要望が十分に計画に反映されていないため、アセスメント及びカンファレンスに時間をかけながら、利用者一人ひとりのニーズや目標を明確にした介護計画の作成が望まれる。
			ケアプランがケアの基本になってないと反省しています。	○	ケアプランを日常的に職員が話題にできるようにしたいと思っています。今後の一番の取り組みとっています			

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
16	37	○現状に即した介護計画の見直し	大きな変化があった場合は、行っています。	○	全職員が変化に気づき正しい援助をする。行っていることですが、記録に残すことの大切さをきちんと実践したいと考えます。	日常的に利用者の状態を把握するよう心がけ、状態変化があれば、その都度職員間で検討のうえケアの内容を見直している。	○	見直し時も利用者のケアが優先され、モニタリング等の記録も煩雑なため、アセスメント表などの書類整備やケアカンファレンスの開催など、介護計画作成に伴う一連の流れを構築してほしい。
		介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	大きな変化があった場合は、行っています。	○	全職員が変化に気づき正しい援助をする。行っていることですが、記録に残すことの大切さをきちんと実践したいと考えます。			
38		○個別の記録と実践への反映	内容の乏しい記録になっているように思います。ケアの記録、状態の記録、のほかにできごとの記録もほしいのですが、なかなか記録されていません。	○	観察力を高めるためにも、できごとの記録をもっと書けるようにしたいと考えます。			
		日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	内容の乏しい記録になっているように思います。ケアの記録、状態の記録、のほかにできごとの記録もほしいのですが、なかなか記録されていません。	○	観察力を高めるためにも、できごとの記録をもっと書けるようにしたいと考えます。			
3. 多機能性を活かした柔軟な支援								
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援	認知症の軽い人が、重度の方の興奮を見て理解できず怒ってしまうことがあります。そんなときは、同敷地内の施設に行き気持ちを落ち着けたりします。			有料老人ホームや認知症対応型通所介護の設置など、利用者及び家族、地域のニーズに応じており、面会時には家族の送迎も行っている。また、通院支援や入院中の利用者への定期面会、洗濯ものやオムツ届けなど、家族に代わって柔軟に対応している。	○	法人では地域の受け皿づくりとして新規事業を展開しているため、地域への積極的なPR活動にも力を入れ、新たな地域福祉拠点となりえるよう今後の取り組みを期待したい。
		本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	認知症の軽い人が、重度の方の興奮を見て理解できず怒ってしまうことがあります。そんなときは、同敷地内の施設に行き気持ちを落ち着けたりします。					
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働								
40		○地域資源との協働	医療機関の協力は、大変ありがたいものです。消防でも地元の職員さんがGHをよく理解して避難訓練を行ってくれるので助かります。	○	認知症というよりも知的障害のあったらと思う60歳の方の同じようなレベルでの話しをしてくれるボランティアをお願いしたく検討中です。近所の知的障害者のGHの娘さんたちの力を借りたいと思っているのですが・・・			
		本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関、医療機関等と協力しながら支援している	医療機関の協力は、大変ありがたいものです。消防でも地元の職員さんがGHをよく理解して避難訓練を行ってくれるので助かります。	○	認知症というよりも知的障害のあったらと思う60歳の方の同じようなレベルでの話しをしてくれるボランティアをお願いしたく検討中です。近所の知的障害者のGHの娘さんたちの力を借りたいと思っているのですが・・・			
41		○他のサービスの活用支援	必要なことがなかったように思えます					
		本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	必要なことがなかったように思えます					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
42	○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	必要なことがなかったように思えます						
		必要なことがなかったように思えます						
18 43	○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等の利用支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入所とともにかかりつけ医が変わった人も多いと思います。ただし私達の協力医は、認知症を知っていてくれて、病気だけ見るのではなくAさんという人を見てくれるのでありがたいです。薬局の方々も細かく対応してくれます。			利用者のかかりつけ医が協力医となっている方が多く、通院や往診、夜間の対応など状況に応じて連携している。 また、近隣の訪問看護事業所と連携し、利用者の状態観察や健康相談、指導や助言を得るなど健康管理に努めている。			
		入所とともにかかりつけ医が変わった人も多いと思います。ただし私達の協力医は、認知症を知っていてくれて、病気だけ見るのではなくAさんという人を見てくれるのでありがたいです。薬局の方々も細かく対応してくれます。						
44	○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	18人中15人の人が精神科の同じ先生に見てもらっています。MRIを使った検査も行って脳の状態も確認しています。前の先生が転勤する際現在の先生に引き継いでくれました。大変ありがたいです。						
		18人中15人の人が精神科の同じ先生に見てもらっています。MRIを使った検査も行って脳の状態も確認しています。前の先生が転勤する際現在の先生に引き継いでくれました。大変ありがたいです。						
45	○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	訪問看護STと契約しています。月に4回の訪問ですが、訪問日以外でも、訪ねると指導してくれます。訪問看護師さんならではの、視点があります。						
		訪問看護STと契約しています。月に4回の訪問ですが、訪問日以外でも、訪ねると指導してくれます。訪問看護師さんならではの、視点があります。						
46	○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	ほぼ毎日様子を見に行きます。おむつの補充や洗濯もします。食事介助の必要な人には、介助しにけるように工夫します。早期退院のタイミングを考えて先生や家族の方々と話し合っています。						
		ほぼ毎日様子を見に行きます。おむつの補充や洗濯もします。食事介助の必要な人には、介助しにけるように工夫します。早期退院のタイミングを考えて先生や家族の方々と話し合っています。						

外部評価	自己評価	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)			外部評価		
			取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有	本人と話していても状態が悪くなると、家族と園との話し合いになります。園で亡くなることはどんなことか、を話し合います。医療に何を求めるか。GHでは、何が出来るか、難しい問題ですが、とりくまざるをえないことだと思って、対応しています。			○	利用者の重度化やターミナルケアについては必要性を認識し、家族の要望やかかりつけ医などの意見を確認しながら対応するよう同意書等の書類も整備している。	受け入れには医療機関との連携が必要不可欠であるが、ターミナルケアに関して理解が得られない場合もあるため、継続して働きかけながら体制の整備に努めてほしい。
		重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	本人と話していても状態が悪くなると、家族と園との話し合いになります。園で亡くなることはどんなことか、を話し合います。医療に何を求めるか。GHでは、何が出来るか、難しい問題ですが、とりくまざるをえないことだと思って、対応しています。					
48		○重度化や終末期に向けたチームでの支援	Drがチームの一員になってきているか、は難しいことです。私は、Drに何を願うか常に考えています。なにもかもお願いでは、進みません。私達の覚悟が大事です。					
		重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	Drがチームの一員になってきているか、は難しいことです。私は、Drに何を願うか常に考えています。なにもかもお願いでは、進みません。私達の覚悟が大事です。					
49		○住み替え時の協働によるダメージの防止	事例がありませんが、必要な協力は、惜しみません。					
		本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、本人及び家族に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	事例がありませんが、必要な協力は、惜しみません。					
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援								
1. その人らしい暮らしの支援								
(1) 一人ひとりの尊重								
20	50	○プライバシーの確保の徹底	しているかも知れません。外部の人の目が必要などころですが、職員全員18人を大好きだし、その人の歴史を大切に思っています。			○	方言を交えた親しみのある言葉かけや対応を心がけ、不穏な方には寄り添い、孤立感を与えないよう配慮している。 また、個人ファイル等の書類関係は事務所で管理している。	記録等の書類を事務所で管理しているが、書類が煩雑に置かれており、第三者の目につくことも想定されるため、書類等の保管・管理方法を工夫してほしい。
		一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	しているかも知れません。外部の人の目が必要などころですが、職員全員18人を大好きだし、その人の歴史を大切に思っています。					
51		○利用者の希望の表出や自己決定の支援	納得して暮らしていないかも知れません。悶々としている方もいるかも知れません。でも、18名は、力強くたくましく暮らしているように思います。					
		本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を「尊厳の保持」に配慮して行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	納得して暮らしていないかも知れません。悶々としている方もいるかも知れません。でも、18名は、力強くたくましく暮らしているように思います。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)			外部評価		
			取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
21	52	○日々のその人らしい暮らし	添ってないかもしれませんが。職員の方にだまされて笑っているかもしれません。でもそんなに窮屈に暮らしていないように思えるのですが…。			利用者の意思や希望を最優先し、食事時間以外に決まった日課等はなく、食べるペースも利用者一人ひとりに合わせている。 また、利用者の妻が他事業所を利用中に入浴拒否がみられたが、利用者と一緒に日中を過ごすことで、スムーズな入浴につなげている。		
		職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	添ってないかもしれませんが。職員の方にだまされて笑っているかもしれません。でもそんなに窮屈に暮らしていないように思えるのですが…。					
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援								
22	53	○身だしなみやおしゃれの支援	パーマを希望のひとは、連れて行きます。行きつけの床屋さんにも行きます。明るい美容師さんがカットしに来てくれます。			/		
		その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	パーマを希望のひとは、連れて行きます。行きつけの床屋さんにも行きます。明るい美容師さんがカットしに来てくれます。					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援	一緒に…というのは、なかなか難しいですが、みずの皮むきや、もやしのひげとりをしてくれたり茶碗を拭いてくれます。			職員が毎回献立を作成し、調理の下ごしらえには利用者も関わり、個別に外食などにも出かけて食事を楽しめるよう工夫している。 また、食事を拒む方には時間をおいて促したり、麺類をパンに変えるなど柔軟に対応している。		
		食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	一緒に…というのは、なかなか難しいですが、みずの皮むきや、もやしのひげとりをしてくれたり茶碗を拭いてくれます。					
55		○本人の嗜好の支援	タバコを吸う人は、1人です。でも入所時にやめるようにしたほうが良かったかなと考えてしまいます。肺気腫になってもすっているすがたは、悲しいです。ビールは、よく飲んでます。話題にでたものや、季節のものは、取り入れているつもりです。			/		
		本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	タバコを吸う人は、1人です。でも入所時にやめるようにしたほうが良かったかなと考えてしまいます。肺気腫になってもすっているすがたは、悲しいです。ビールは、よく飲んでます。話題にでたものや、季節のものは、取り入れているつもりです。					
56		○気持ちよい排泄の支援	一人ひとりに合わせた排泄援助をしています。紙パンツ、紙おむつ、小さいパット、大きいパット、トイレに誘導したりポータブルトイレを使ったり、でもトイレは丸見えだったりすることもあります。もう少し気をつけなければいけません。			/		
		排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう「尊厳の保持」に配慮して支援している	一人ひとりに合わせた排泄援助をしています。紙パンツ、紙おむつ、小さいパット、大きいパット、トイレに誘導したりポータブルトイレを使ったり、でもトイレは丸見えだったりすることもあります。もう少し気をつけなければいけません。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
23	57	○入浴を楽しむことができる支援	入所者の方々が入りたいときに入っていただけますとは、いえません。午前中から入浴してま す。でも、入浴は、一人対一人の時間なのでゆっ くり入ってもらってます。そのためにも、午前中 から入っています。			週3日の入浴を基本としているが、入浴により 精神的な安定につながる方には毎日対応するな ど、利用者の希望や状態に応じて柔軟に支援して いる。 また、同性介助について意思を確認し、入浴を 拒む方には、例えば失禁時など利用者が納得する 機会を選んで入るなど、工夫しながら清潔の保持 に努めている。		
		曜日や時間帯を職員の都合で決めてしま わずに、一人ひとりの希望やタイミング や健康状態に合わせて、入浴を楽しめ るように支援している	入所者の方々が入りたいときに入っていただい てますとは、いえません。午前中から入浴してま す。でも、入浴は、一人対一人の時間なのでゆっ くり入ってもらってます。そのためにも、午前中 から入っています。					
58		○安眠や休息の支援	夜は、寝てもらいたいと考えます。昼夜逆転は、 そのまま良しとは、思えません。どうにもならな いリズムの方もいますが、精神科の先生と相談し て合う眠剤の処方もしてもらっています。					
		一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、安心して気持ちよく休息し たり眠れるよう支援している	夜は、寝てもらいたいと考えます。昼夜逆転は、 そのまま良しとは、思えません。どうにもならな いリズムの方もいますが、精神科の先生と相談し て合う眠剤の処方もしてもらっています。					
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援								
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援	あまり高度な内容で、支援できていないとい うことになるでしょうか。家で暮らして いてそんなに張りのある生活をしてい るでしょうか・・・時々散歩したり ドライブしたりきばらしには、なっ ていると思うのですが。			利用者の状態を把握し、あくまでも利用者主体 の生活を支援しており、調理時の下ごしらえや茶 碗拭きなど、できることをお願いしている。 また、お酒を飲みたい方や喫煙したい方には、 時間と場所を決めて要望に応えている。	○	要望等に関して利用者からの訴えが少ないと認 識しているため、今後は職員側の引き出し方が十分 ではなかったなど前向きな見方もし、様々な場 面での情報収集などから利用者一人ひとりの趣味 活動などの充実につなげてほしい。
		張り合いや喜びのある日々を過ごせる ように、一人ひとりの生活歴や力を活か した役割、楽しみごと、気晴らしの支援 をしている	あまり高度な内容で、支援できていないとい うことになるでしょうか。家で暮らして いてそんなに張りのある生活をしてい るでしょうか・・・時々散歩したり ドライブしたりきばらしには、なっ ていると思うのですが。					
60		○お金の所持や使うことの支援	2人の方が自由にお金を持ち使っています。他 は、預かっています。でかけるときは、もって行 き買い物しようと心がけてます。					
		職員は、本人がお金を持つことの大切 さを理解しており、一人ひとりの希望や 力に応じて、お金を所持したり使えるよ うに支援している	2人の方が自由にお金を持ち使っています。他 は、預かっています。でかけるときは、もって行 き買い物しようと心がけてます。					
25	61	○日常的な外出支援	近所の散歩、少し離れた海までの散歩、1人 のためのドライブ、仲良し2人 のためのドライブ・・・行 ってありますが、その日の希望にそ って出かけているものでも ないです。思いつくと、タイ ミングの問題です。			車イス対応の車輛を準備し、ドライブや買 い物など少人数での外出を支援している。 また、日常的に散歩したり、馴染みの床屋や事 業所裏にある海岸を歩くなど、利用者の希望や状 態などに応じ、集団に捉われず個別で対応して いる。		
		事業所の中だけで過ごさず に、一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられるよう 支援している	近所の散歩、少し離れた海までの散歩、1人 のためのドライブ、仲良し2人 のためのドライブ・・・行 ってありますが、その日の希望にそ って出かけているものでも ないです。思いつくと、タイ ミングの問題です。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
62		○普段いけない場所への外出支援	普段いけない場所の程度がわかりませんが、旅行は、無理かなと思っています。胃ろうの方をデレトラックに連れて行きたいと考えていますがなかなか実行できていません。ただし山本の自宅には、日帰りですがお盆に職員1人つけて帰っています。					
		一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	普段いけない場所の程度がわかりませんが、旅行は、無理かなと思っています。胃ろうの方をデレトラックに連れて行きたいと考えていますがなかなか実行できていません。ただし山本の自宅には、日帰りですがお盆に職員1人つけて帰っています。					
63		○電話や手紙の支援	できていません	○	兄弟に写真入で手紙を送ったり、お孫さんに送ったりしたいと思います。			
		家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	できていません	○	兄弟に写真入で手紙を送ったり、お孫さんに送ったりしたいと思います。			
64		○家族や馴染みの人の訪問支援	たびたび面会に来てくださる方々は、ホールでほかの方々とも話していただきます。面会時間のさだめは、じっさいは、ありません。遠方の方々がいらしたときは、一緒にとまっていたこともあります。					
		家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	たびたび面会に来てくださる方々は、ホールでほかの方々とも話していただきます。面会時間のさだめは、じっさいは、ありません。遠方の方々がいらしたときは、一緒にとまっていたこともあります。					
(4) 安心と安全を支える支援								
65		○身体拘束をしないケアの実践	大きな施設で働いていた職員が、少ない為か抑制帯やつなぎの介護服を知らないです。ミトンを使っている人がひとりいますが、それ以外の抑制は、してません。					
		運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	大きな施設で働いていた職員が、少ない為か抑制帯やつなぎの介護服を知らないです。ミトンを使っている人がひとりいますが、それ以外の抑制は、してません。					
26	66	○鍵をかけないケアの実践	部屋に鍵は、ありません。玄関の鍵もしない工夫をしています。				○	町内会を通じて利用者への声かけや見守りについて理解と協力を求めるなど、地域全体で利用者を支える仕組みづくりを構築してほしい。
		運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに努めている	部屋に鍵は、ありません。玄関の鍵もしない工夫をしています。					

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
67	○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	配慮しています。						
		配慮しています。						
68	○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	きをつけています。が無頓着になっているところもありますので見直します。						
		きをつけています。が無頓着になっているところもありますので見直します。						
69	○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	ヒヤリとしたことを隠さずに報告して話題にしてもらっています。知識を学ぶ機会は、設けていませんが経験談を話しています。						
		ヒヤリとしたことを隠さずに報告して話題にしてもらっています。知識を学ぶ機会は、設けていませんが経験談を話しています。						
70	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の実践訓練を定期的に行っている	年に1回程度救命講座を消防署の職員により行っています。						
		年に1回程度救命講座を消防署の職員により行っています。						
27 71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年に2回避難訓練を行っています。			消防計画書に基づき、火災や地震、夜間を想定した避難訓練を年2回実施しており、スプリンクラーの設置を今後予定している。 また、非常時の飲料水を確保しており、今後は食糧を含めて備蓄品を増やしていく予定である。	○	避難訓練に近隣住民の参加や隣接している老人福祉施設の協力を働きかけ、緊急災害時における互いの役割や支援方法を明確にするなど、実効性のある連携・支援体制の構築に努めてほしい。	
		年に2回避難訓練を行っています。						
72	○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	特にリスクの高い方に関しては、話し合っています。						
		特にリスクの高い方に関しては、話し合っています。						

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援								
73	○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	努めています。						
		努めています。						
74	○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解に努めており、医療関係者の活用や服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	全職員が理解しているとは、いえませんが、管理者は、薬の内容の変化等を常に把握し、職員に注意すべき点を話し観察するようにしています。						
		全職員が理解しているとは、いえませんが、管理者は、薬の内容の変化等を常に把握し、職員に注意すべき点を話し観察するようにしています。						
75	○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	排便の確認には、気をつけています。薬に頼ることが多いです。						
		排便の確認には、気をつけています。薬に頼ることが多いです。						
76	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	自分でできる人達の昼食後のケアが不足しているかもしれませんが、夜は、きちんと行っています。全介助の方は、特に気をつけていますが、よごれていることがあります。						
		自分でできる人達の昼食後のケアが不足しているかもしれませんが、夜は、きちんと行っています。全介助の方は、特に気をつけていますが、よごれていることがあります。						
28	77 ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう状況を把握し、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量の把握は、しています。が無理に食べさせることは、していません。とろみをつけたり、時間を変えたりメニューを変えたり工夫しています。			毎食の食事量や水分補給量、排泄状態などを把握し、利用者の健康状態の基準としており、嚥下状態に合わせて流動食など調理方法を工夫している。	○	系列事業所に栄養士がいるため、献立作成やカロリー計算等についてアドバイスをもらうなど、根拠に基づいた栄養管理に努めてほしい。	
		食事量の把握は、しています。が無理に食べさせることは、していません。とろみをつけたり、時間を変えたりメニューを変えたり工夫しています。						

外部評価	自己評価	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)			外部評価		
			取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り組みがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	自施設にそくした取り決めはとまっています。対応が必要となったときに話あっているような状態ですが、感染症の基本的対応・・・手洗い、消毒で菌を増やさないことは、気をつけています。	○	実際に即した取り決めのマニュアルを作る				
		自施設にそくした取り決めはとまっています。対応が必要となったときに話あっているような状態ですが、感染症の基本的対応・・・手洗い、消毒で菌を増やさないことは、気をつけています。	○	実際に即した取り決めのマニュアルを作る				
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	ハイターで食器等消毒しています。冷蔵庫の定期的な消毒がおこなえてない。	○	冷蔵庫の定期的な消毒をする				
		ハイターで食器等消毒しています。冷蔵庫の定期的な消毒がおこなえてない。	○	冷蔵庫の定期的な消毒をする				
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり								
(1)居心地のよい環境づくり								
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	親しみ易くはないと思います。スロープになっているので安全とは、思います。						
		親しみ易くはないと思います。スロープになっているので安全とは、思います。						
29 81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や臭いや光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	雑然としていると思います。			ソファやダイニングテーブル、対面キッチンなどがあり、室内には写真などを飾り家庭的な雰囲気づくりに配慮している。 また、車イス利用者のため洗面台の蛇口を自動とし、ホールにベットの用意するなど利用者の重度化に合わせて環境を整えている。			
		雑然としていると思います。						
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	ホールにソファを2~3個置いたり廊下にいすを置いたり、玄関にテーブルといすを置いたりしています。						
		ホールにソファを2~3個置いたり廊下にいすを置いたり、玄関にテーブルといすを置いたりしています。						

外部評価	自己評価	項目	自己評価（上段:1ユニット 下段:2ユニット）			外部評価		
			取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）	取り組みの事実 （実施している内容・実施していない内容）	○印 （取り組みを期待したい項目）	取り組みを期待したい内容 （すでに取組んでいることも含む）
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮	あまり工夫されていないと思います。			備え付けの家具調ベッドやチェストのほか、テレビや家族写真など好みの物を持ち込み、身体状態に応じて介護用ベッドや家具調ポータブルトイレなども準備している。 また、居室入口に居室名を書いた表札を飾り、利用者の目印となるよう工夫しているほか、家族の宿泊にも対応している。		
		居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	あまり工夫されていないと思います。					
30	84	○換気・空調の配慮	におい、風の流れ、温度に敏感になるようにはなしていますが、気づきにくい職員もいます。管理者は、気をつけ指示するようにしています。					
		気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	におい、風の流れ、温度に敏感になるようにはなしていますが、気づきにくい職員もいます。管理者は、気をつけ指示するようにしています。					
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり								
30	85	○身体機能を活かした安全な環境づくり	手すりはついています。段差もありません。					
		建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	手すりはついています。段差もありません。					
30	86	○わかる力を活かした環境づくり	自立して暮らしているかは、なんともいえません。混乱もありますが、失敗しても大丈夫だよ、そんなに問題ないよと伝えているつもりです。					
		一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	自立して暮らしているかは、なんともいえません。混乱もありますが、失敗しても大丈夫だよ、そんなに問題ないよと伝えているつもりです。					
30	87	○建物の外周りや空間の活用	散歩したり、秋刀魚を焼いたりするくらいです。					
		建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	散歩したり、秋刀魚を焼いたりするくらいです。					

※ は、重点項目。

項目		自己評価	
		取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと) ①：1ユニット ②：2ユニット	
V. サービスの成果に関する項目		①	②
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○	○
89	利用者や職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	○
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	○
91	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	○
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○	○
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	○
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	○	○
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	○
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	○
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	○
98	職員は、生き活きと働いている	○	○
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	○
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	○

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

B棟のホールで胃ろうのHさんが新聞を眺めています。Hさんは、最初から経管栄養ではなかったのですが入院先のベットでの姿やGHに残された奥さんのレベルの低下を見て受け入れる覚悟をしました。初めての看取りは、Mさん、癌の方でした。志をもった看取りでは、ありませんでした。でも勉強しました。昨年の12月に看取ったNさんは、何度も家族やDrと話し合いました。つらそうな叫び声が耳に残ります。今ホールのベットで眠っているWさんのつらそうな唸り声は、精神科のDrからの安定剤で落ち着きます。

看取りの時期の方の横で、カーテンをひくのは、ふらふら歩き廻り、オムツを取り替えようとする蹴飛ばしたり、唾を掛けたりするGさんです。落ち着かなくて歩き廻ったり声を出したりするYさんをしっかりしているOさんが嫌います。TさんとSさんは、小説家のような作話するのですが、よく2人で長く話をしています。Kさんは、糖尿病で腎機能も低下しています。眠らない日と、眠ってばかりの日が繰り返します。「かわいい白い猫」と指差すところには、何もいません。

私達のGHの職員は、ヘルパー2級資格の者がほとんどです。資格のない職員もいます。看護職員は、少ない勤務時間です。素人集団といえます。でも、Hさんは、職員と自宅に2回行ってます。MさんNさんを看取りました。Gさんも大分落ち着きました。職員の口から「そんなの無理だよ」とは、あまり聞きません。「仕方ないよなあ、そうだよなあ、Wさんはここが寂しくないものね…」といってくれます。うちの職員は、センター方式をほとんどの人が知りません。でも、目の前にいるGさんが、いいお母さんだったことを感じ取れます。唾を引っ掛けられても「Gさんてかわいいね」といっています。かわいいとは、いとおしいことだと思います。18人の入所者を職員は、皆大好きです。だからこそ、18人の方々がここを家だと認めてくれはじめているのだと思います。生き活きと働く職員がいて生き生きと暮らす18人がいるのだと思っています。

B棟のホールで胃ろうのHさんが新聞を眺めています。Hさんは、最初から経管栄養ではなかったのですが入院先のベットでの姿やGHに残された奥さんのレベルの低下を見て受け入れる覚悟をしました。初めての看取りは、Mさん、癌の方でした。志をもった看取りでは、ありませんでした。でも勉強しました。昨年の12月に看取ったNさんは、何度も家族やDrと話し合いました。つらそうな叫び声が耳に残ります。今ホールのベットで眠っているWさんのつらそうな唸り声は、精神科のDrからの安定剤で落ち着きます。

看取りの時期の方の横で、カーテンをひくのは、ふらふら歩き廻り、オムツを取り替えようとする蹴飛ばしたり、唾を掛けたりするGさんです。落ち着かなくて歩き廻ったり声を出したりするYさんをしっかりしているOさんが嫌います。TさんとSさんは、小説家のような作話するのですが、よく2人で長く話をしています。Kさんは、糖尿病で腎機能も低下しています。眠らない日と、眠ってばかりの日が繰り返します。「かわいい白い猫」と指差すところには、何もいません。

私達のGHの職員は、ヘルパー2級資格の者がほとんどです。資格のない職員もいます。看護職員は、少ない勤務時間です。素人集団といえます。でも、Hさんは、職員と自宅に2回行ってます。MさんNさんを看取りました。Gさんも大分落ち着きました。職員の口から「そんなの無理だよ」とは、あまり聞きません。「仕方ないよなあ、そうだよなあ、Wさんはここが寂しくないものね…」といってくれます。うちの職員は、センター方式をほとんどの人が知りません。でも、目の前にいるGさんが、いいお母さんだったことを感じ取れます。唾を引っ掛けられても「Gさんてかわいいね」といっています。かわいいとは、いとおしいことだと思います。18人の入所者を職員は、皆大好きです。だからこそ、18人の方々がここを家だと認めてくれはじめているのだと思います。生き活きと働く職員がいて生き生きと暮らす18人がいるのだと思っています。